

事務事業名 中学校体育連盟助成金

区分	No	名称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	2	学校・家庭・地域と連携し心豊かな人間性を育む
施策	1	子どもたちの生きる力を育む
小分類	3	たくましく生きるための健康や体力づくり
主要な施策	4	指導者・指導技術の充実
事務事業番号	001	事業開始年度 昭和 57 年度 事業終了年度 平成 - 年度 会計種別 一般会計

部 名	教育部	グループ名	学校教育 G
-----	-----	-------	--------

事務事業の概要

《Plan・Do》

目 的	(事務事業の実施目的を具体的に記入してください)
	市内中学校の体育活動振興のために活動する中学校体育連盟に対し、その活動に必要な経費の一部を助成することにより、スポーツを通して生徒の心身の健康を増進するとともに、学校間の親睦と交流を深めることを目的とする。
事業内容及び実績	(事業内容及び平成23年度の実績を具体的に記入してください)
	市内中学校の体育活動振興のために活動する中学校体育連盟に対し、その活動に必要な経費の一部を助成した。 【事業実績】 ・連盟の活動実績 体育大会の開催（春季、秋季） 理事会及び専門委員会の開催（計5回） 胆振東部及び胆振四地区中体連大会への参加等
今後の方向性	(次年度以降の事業展開における改善など今後の方向性を具体的に記入してください)
	中学校体育連盟が主催する体育大会等は、中学校生徒の部活動等における目標となるものであり、体育振興、健康増進、生徒間交流などに果たす役割は大きく、その活動を支援するために今後も継続していく。
根 拠 法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称を全て記入してください)

事業費（財源内訳）の推移

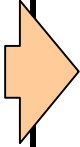
《Plan・Do》

区 分		単位	H22年度 決算	H23年度 決算	H24年度 当初予算	H25年度 見込	H26年度 見込
国庫支出金	名称	千円					
道支出金	名称	千円					
地方債	名称	千円					
その他	名称	千円					
一般財源	名称	千円	1,460	1,400	1,400	1,400	1,400
事業費 合計			1,460	1,400	1,400	1,400	1,400

指標の推移

《Check》

区 分		単位	区分	22年度 実績	23年度 実績	24年度 目標	25年度 目標	26年度 目標
成果 指標	部活動数（各校累計）	種類	目標値	45	39	39	39	39
			実績値	40	39			
	部活動加入者数	人	目標値	956	956	956	956	956
			実績値	961	956			

現況		《Check》
現状の状態、問題点、課題等《事業前》	具体的な対策、解決の方向性《事業後》	
<p>中学校体育連盟が主催する体育大会等を通して、中学校生徒の体育振興、健康増進、生徒間交流などを推進する。</p>	<p>本事業を継続的に行うことにより、中学校生徒の体育振興、健康増進、生徒間交流などの更なる推進を図る。</p>	

担当グループによる事務事業評価の内容（複数回答可） 《Check》

1. 事務事業の妥当性について		
市が事業主体として実施していくべき妥当性の高い事業ですか？	市が主体に行うべき事業である	判断理由及びその他所見 中学校体育連盟が主催する体育大会等は、中学校生徒の部活動等における目標となるものであり、体育振興、健康増進、生徒間交流などに果たす役割は大きく、その活動を支援する助成金の交付は妥当である。
	民間(事業者、市民団体等)でも実施可能である	
	国、道、他団体等との連携や広域化が可能である	
	国、道、民間等の事業と重複・類似している	
2. 事務事業の必要性について		
市民ニーズの状況等から勘案して、必要性の高い事業ですか？	市民、団体等から具体的な要望がある	判断理由及びその他所見 中学校生徒の体育振興、健康増進、生徒間交流などの推進を図る上でも必要な事業である。
	市民アンケートの結果から必要性が高い	
	社会情勢、地域事情等から必要性が高い	
	市民の大部分が関連することから必要性が高い	
3. 事務事業の効率性について		
事業内容とコスト(事業費)のバランスがよい効率性の高い事業ですか？	低予算、少労力で高い効果をあげている	判断理由及びその他所見 中学校体育連盟の運営は、市の助成と保護者の負担金により行われており、助成金の削減は、各種体育大会等の実施及び体育振興、健康増進を推進する環境の維持が難しくなる。
	市で実施するほうが民間委託より効率性が高い	
	多額の経費や労力を要するがやむを得ない	
	将来的に効率性を向上できる	
4. 事務事業の成果について		
目的を達成するための成果はあがっていますか？	成果指標の向上が見られる	判断理由及びその他所見 各種体育大会等を実施することにより、生徒の部活動への意欲を高め、体育振興、健康増進、生徒間交流を深める。
	市民、団体等の声から成果を感じられる	
	目に見える形で成果があがっている	
	成果の把握は困難である	

担当グループによる評価 《Check》

維持	左記の評価を選択した具体的な理由(根拠)	<p>中学校体育連盟が主催する体育大会等を通して、中学校生徒の体育振興、健康増進、生徒間交流などを推進する本事業は継続が必要である。</p> <p>本事業を継続することで、各種体育大会等の実施と生徒が参加できる環境が保障される。</p>
----	----------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

行政評価会議による評価 《Check》

維持	備考	
----	----	--